

# 幼稚園・認定こども園における学校評価報告書

丹波篠山市立大山幼稚園

園長 足立 真一郎

## 1 幼稚園・認定こども園教育目標等

**自然の中で夢中に遊び 心豊かでたくましい大山っ子の育成**  
**～だいすきじぶん だいすきともだち だいすき大山～**

## 2 今年度の重点目標

- (1)発達や学びの連続性を踏まえた教育を充実する。
- (2)基本的な生活習慣を身につけ、健全な心身の基礎を培う。
- (3)さまざまな体験から豊かな感性と創造性を高める。
- (4)友だちとのかかわりを大切にし、助け合い、協力ができる子どもを育成する。
- (5)身近な自然を通して人とのかかわる力を育む教育の充実を図る。
- (6)地域とともにある幼稚園づくりを推進する。
- (7)安全・安心な園づくりに職員一丸となって取り組む。
- (8)教職員としての資質と実践的指導力の向上を図る。

## 3 学校自己評価項目の達成及び取組状況

(達成状況： Aよく達成できた B達成できた C課題がある D改善を要する)

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
教育課程・指導	遊びや保育活動を通して、園児一人一人のよさや可能性を發揮させながら、他人とのかかわり、生きる力の向上や生活習慣の確立をめざすことができたか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の個性を生かしながら、教育目標達成に向けて取り組んでいる。少人数であるが、人との交わりを大切に保育を進めている。</li> <li>・年長児・年少時の発達段階や個々の課題に応じた関わりを大切にし、一人一人のよさや可能性を伸ばしていく。</li> </ul>
	一人ひとりの子どもが自立に向かうための指導や支援ができたか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣を身に付けることができています。家庭との連携にも努めることができた。</li> <li>・支援を要する園児の関わりについて、日々、職員で情報共有の徹底と協議に努めた。園内委員会の定期開催や巡回相談等保護者や関係機関と連携を取り、個に応じた対応の充実を図っている。来年度も継続していく。</li> </ul>
	幼・小学校の連携を大切にし、発達の連続性を考慮した保育の推進に取組めたか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練、運動会等の行事のほか、1年生以外の学年とも交流することができた。また、卒園児の様子を小学校の全教員に保育参観いただくなど連携を強化した。</li> <li>・運動会など小学校と連携して行う行事については、幼稚園単独行事との重なりなど実施時期や内容等の検討を行う。</li> </ul>
家庭・地域との連携	家庭や地域の協力のもと、身近な自然を通して人とのかかわったり、五感を育んだりできる保育に取組めたか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な地域素材を生かした保育の充実や地域の方々との交流、「人と自然の博物館」など関係施設事業との連携が図れた。(かにとり、サクランボの木、里山あそび(新)等)</li> <li>・自然の中で人とのかかわりを大切にする保育に努めている。地域資源(自然や人)を生かした保育を継続していく。</li> </ul>

安全管理	安全で安心した園づくりに取り組むとともに、安全に過ごそうとする態度や思いやりの心を育むことができたか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験を重視する中にも安心安全な保育をできる環境整備に努めている。</li> <li>・小学校との連携によるコロナ対策や引き渡し訓練、緊急事態訓練等で安全安心への意識を高め、保護者との連携を図った。緊急時対応訓練や不審者訓練などの幼小合同研修を計画・実施した。不審者対策としての保護者・来校者名札の定着が進んだ。</li> </ul>
------	---	---	--

#### 4 幼稚園・認定こども園における学校関係者評価結果

##### (1) 重点目標についての評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に散策に出かけ、身近な自然や近くの方とふれあえたことはよかった。</li> <li>・丹波の森公苑に出かけたときに、そこで拾ってきたどんぐりを使った遊びを園で継続したり、自分たちで遊びを考えて楽しんだりしていた。行事が終われば活動も終わるのでなく、上手く広げたり発展させたりしていただいている。</li> <li>・園目標の「自然を通して～」は良く取り組んでいるし、これからも行ってほしい。</li> <li>・とても細かく指導していただいている。いいところをたくさん伝えて伸ばしてあげてほしい。</li> </ul>
---

##### (2) 総合的な評価（意見・感想）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんな、とても生き生きと登園できていると感じる。</li> <li>・園だよりを届けていただき、園内の様子がよく分かり楽しく拝見させていただいている。</li> <li>・マスクについて国の方針が変わってきているが、子どもたちはできればマスクを外して生活させてやりたい。表情が見える方が良いと思う。</li> <li>・小学校の先生全員が、卒園前の園児の様子を見学に来られるなど、幼稚園と小学校の連携を大切にされていると感じました。</li> </ul>
---

##### (3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

評価項目	学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
遊びや保育活動を通して、園児一人一人のよさや可能性を発揮させながら、他人とかかわり、生きる力の向上や生活習慣の確立をめざすことができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんな、成長している。少人数の良さがあり、チーム『はがお』・チーム『なつぐり』としてみんながまとまっていると感じる。</li> <li>・子どもたちの成長は早い子も遅い子もいますので、型に当てはめず、その子に合ったペースで優しく見ていただけたら嬉しいです。</li> </ul>
一人ひとりの子どもが自立に向かうための指導や支援ができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気治療中でお休みが続いていた園児が、3学期から登園できるようになってきた。周りの子の受け入れ方等をみても、友だちと一緒に生活し卒園できることが嬉しいです。</li> </ul>
幼・小学校の連携を大切にし、発達の連続性を考慮した保育の推進に取り組めたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても良く連携できていると感じる。学校・園、それぞれにすべきことが多いでしょうが、学校から園に、園から学校に行く機会がもっとあればとも思う。</li> </ul>
家庭や地域の協力のもと、身近な自然を通して人とかわったり、五感を育んだりできる保育に取り組めたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症の対策で、できなかったことや縮小した活動については、人との関わりや音楽遊びや食の体験など保育活動の再検討し取り組んでほしい。</li> <li>・愛育班や地域の方との交流が、子どもたちにとってとても嬉しいことと思う。</li> </ul>
安全で安心した園づくりに取り組むとともに、安全に過ごそうとする態度や思いやりの心を育むことができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・怪我や病気の現状など、細かく報告いただき、よく見ていただいていると感じた。</li> <li>・PTA 美化作業日に安全点検を教職員と保護者が一緒に安全点検するなど、より安全な環境作りに取り組んでいる</li> </ul>